第 49 回日本作業療法学会 【演題募集要項】

I. 応募資格

①日本作業療法士協会の正会員および賛助会員は、演題応募資格があります.ただし、演題募集の締め切り時 点において、2014 年度の協会会費の未納者は応募資格がありません.<u>会費の納入が確認されるまで数日を要し</u> ます. 応募する2週間前には必ず会費を納入して下さい.

②日本国の作業療法士免許を有する者で日本作業療法士協会に入会していない方は、応募することができません。共同演者になることもできません。学生も同様です。

③作業療法士以外の職種の方は、<u>学会長の承認を得て</u>演題を応募することができます.なお、WFOT 加盟国の会員は日本作業療法士協会会員と同等とします.

④作業療法士以外の職種の方は共同演者になることができます.

Ⅱ. 応募受付期間

2014年10月10日(月)正午から

2014 年 11 月 17 日(月)24 時まで

応募期間および締め切り時間の厳守をお願いします. 締め切り前の数日はアクセスが集中し, <u>応募手続きが完</u> <u>了できない</u>ことがあります. また, <u>演題登録・修正が完了できない</u>ことがあります. 余裕を持って<u>早めに応募・</u> 登録を済ませて下さい.

なお、演題登録においてタイトルや本文などは直接システムに書き込むのではなく、あらかじめワードなどで 作成したものをコピーするなどして対処するようにして下さい.

Ⅲ.応募内容と発表形式

1. 募集内容

演題登録は一人一演題に限ります.口述発表,または,ポスター発表を選択してください.

演題(口述発表またはポスター発表)

本学会は、ロ述・ポスターともに演題発表を最も重要な企画として位置づけています.演題枠は合わせて 1200 演題前後の予定です。

演題は必ず1つの演題で完結してください.同一学会で「その1」,「その2」と連動するもの(類似したもの を含む)は、審査および学会運営に支障をきたすので、認められません.これについては厳正に対処いたします のでご注意下さい.

2. 発表形式

1) 口述発表

全て PC (Windows 版 Microsoft Power point 2007, 2010, 2013) を用いて行います. 持ち込みメディア形式は USB フラッシュメモリーを使用する予定です(トラブルに備えファイルのバックアップを CD-R でご持参下さい). 発表時間は7分,質疑応答は3分です. PC 以外の機器,指定された以外のソフトは使用できません.

2) ポスター発表

発表は自由討議形式で行います.発表者は指定時間に会場で待機してください.ポスターの本文(図表・写真 を含む,縦1,350mm,横850mm),および演題名・所属・氏名(縦200mm,横650mm)は演者に作成いただきます. ポスターフォームの詳細・掲示方法については、学会ホームページおよび後日発行のプログラム集でお知らせい たします.なお、会場スペースの関係により<u>ポスター掲示期間は学会期間中1日間とし、張り替えを行いますの</u> でご了承下さい.

Ⅳ. 演題論文の使用権について

演題論文の二次使用権・許諾権は、日本作業療法士協会に帰属します.

V. 演題内容に関わる倫理的事項について

1. 対象者の同意について

V.2.の倫理的事項を遵守し、本文中に倫理的配慮について記載して下さい.特に対象者の同意についての 記載は必須です.

2. 最大限倫理的な配慮を行うこと

研究の計画・実行・分析・演題作成などの過程において、個人の尊厳、人権の尊重などの倫理的配慮を十分に 行って下さい.また、各大学・病院などに倫理審査委員会がある場合は、審査を受けた旨を記載して下さい.

3. 著作権などへの配慮

他の著作物からの引用を行うときには、本文中に出典の著者と発行年数(フルネーム、西暦)を明記し、著作 権を侵害しないように注意して下さい.

4. 学会長の要請に対する協力について

学会長から、演題内容に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。その場合はご協力願います。

Ⅵ. 応募方法

1. 応募方法

第49回日本作業療法学会(兵庫)ホームページにアクセスし,案内に従ってユーザー登録および演題登録を 行って下さい.なお,英文での登録および演題応募も学会ホームページの英文画面より可能です.

<u>http://otgakkai49.jp/</u>

<推奨ブラウザについて>

使用されている PC とブラウザの組み合わせによっては、演題登録がうまく行えない場合もございます.下記 推奨ブラウザ以外は動作保証しておりません.あらかじめご了承下さい.

Windows 環境では、Internet Explorer8 以降, Firefox, Google Crome をお薦めしています. Macintosh OS X 環境では、Safari を推奨いたします. さらに、各ブラウザの最新バージョンの利用をお薦めいたします。 ※当システムは各種スマートフォンおよび iPad などの携帯端末からの登録動作を保証いたしません. ご利用に ならないようお願いします.

2. 応募の手順

応募は、次の手順(ステップ)で処理が進みます.

- 各ステップでの入力は画面の指示に従って進んで下さい.最後のステップまで正しく完了していない場合や, ブラウザを途中で終了した場合などは登録されませんのでご注意下さい.
- 入力内容に不備があると、エラーメッセージが表示され、次のステップに進めません、その場合は、エラーメッセージに応じて修正して下さい。
- ステップのヘルプを確認しながら登録をすると、円滑な演題登録ができます。

登録に関する不明な点やご質問は、演題募集専用メールアドレスまでお問い合わせ下さい. jotc49@c-linkage.co.jp

3. 応募に関する技術的なお問い合わせ

演題登録システムに関する技術的な問い合わせは、マスクリエイティブ社の専用メールアドレスまでお願いい たします.

jotc-office@mas-sys.com

4. 応募に関する注意

<u>締め切り前の数日は避け、できるだけ余裕を持って登録されますようご協力下さい</u>. 締め切り前の数日はアク セスが急増し,応募手続きが完了できない事態が予想されます。

演題登録方法の詳細については、「演題登録画面」の指示に従って正確に入力して下さい。

5. ユーザー登録

応募にあたっては、先に演題登録トップページよりユーザー登録を行って下さい.登録されたメールアドレスに演題登録に必要な「ユーザーID」と「パスワード」をお知らせします.

- <ユーザー登録項目(必須)>
- *1. 筆頭演者の姓名(漢字)
- *2. 筆頭演者の姓名(ふりがな)
- *3. ログインパスワード
- *4. 通知など連絡先
- *5. 郵便番号
- *6. 住所
- *7. 電話番号
- *8. メールアドレス(受領確認用および採否通知用)
 - (不可:フリーメールおよび携帯電話のメールアドレス)
- *9. 筆頭演者の所属機関名

【注意1】

電子メールアドレスを誤って入力すると、ユーザー登録完了通知を受け取ることができません、ユーザー登録 完了通知が届かない場合には、正しいメールアドレスを確認した上で再度、ユーザー登録をお願いします。

また、フリーメール*などの迷惑メール防止フィルタをご利用の場合は、迷惑メールフォルダに誤って振り分けられていないか確認して下さい、携帯電話のメールアドレスは使用できません。

以下のようなフリーメールでの*登録は、ユーザー登録完了、演題受領、演題採否結果などの各メールが受信 できなくなる場合がありますので推奨いたしません、また、これらのフリーメールを使用した場合のトラブルに つきましては、学会事務局では責任を負いかねますのでご了承下さい。

*フリーメールとは、メールアドレス、パスワードなど必要事項を入力すれば無料で電子メールアカウントが 取得できる、というフリーメールサービスのメールアカウントのことです。例として次のような物があります。

- × ×@yahoo. co. jp
- × ×@gmail.com
- × × @outlook. jp
- $\times \times$ @hotmail.com
- ××@live.jp
- × ×@infoseek.jp
- × ×@excite.co.jp

【注意 2】

ユーザー登録完了通知に記載された「ユーザーID」,「パスワード」は、演題登録、演題確認・修正・削除、処 理状況確認に必要となりますので、大切に保管して下さい.

【注意 3】

演題登録後はユーザー登録で使用したメールアドレスを変更することができません.変更する場合は,登録した演題を削除した上で,新規にユーザー登録と演題登録を行って下さい.

6. 演題登録までの事前準備

1) 応募資格・募集内容の確認

「I. 応募資格」および「Ⅲ. 応募内容と発表形式」を参照下さい.

2) 発表形式の選択

次の発表形式のいずれかを選択して下さい.

●口述発表

●ポスター発表

7. 演題登録

1) 必須入力項目の準備

演題登録には以下の情報が必要となります.事前に準備して,登録を行って下さい.

- *1. 筆頭演者および共同演者の姓名
- *2. 筆頭演者および共同演者の姓名ふりがな
- *3. 筆頭演者および共同演者の所属機関名, 部署名
- *4. 筆頭演者および共同演者の職種
- *5. 筆頭演者および共同演者の日本作業療法士協会の会員番号
- *6. 発表者
- 2)入力

演題登録トップページより「ユーザーID」,「パスワード」を入力し, ユーザーページへログインします. ユーザーページより「新規演題登録」ボタンをクリックし, 演題情報を入力します.

<演者および所属機関などの情報>

【注意1】「会員番号について」

筆頭演者および共同演者が職種で「OT」を選んだ場合には、日本作業療法士協会の会員番号を「会員番号また はその他職種」の欄に必ず入力して下さい、会員番号が日本作業療法士協会の会員情報システムに登録されてい ないか、会費未納の場合、エラーが発生し次のステップへ進めません。

【注意2】「氏名の入力について」

会員氏名を,日本作業療法士協会の会員情報システムに登録された氏名と異なる字体を用いて入力した場合は,次のステップへ進めません.たとえば,協会会員情報システムに「高」や「崎」で登録しているにもかかわらず, 「高」や「寄」などの異体字を用いた場合,次のステップに進めません.必ず会員情報システムに登録した字体 で氏名の入力をお願いします.

敢えて「高」や「嵜」などの異体字をご使用になる場合は、事前に協会会員情報システムの会員名を、該当す る異体字に修正登録しておく必要があります、異体字の使用によるエラーで次のステップに進めない場合は、マ ス(株)までお問い合わせ下さい。

jotc-office@mas-sys.com

<演題区分・分類の選択>

演題に関しては応募の際に、演題のテーマに関して、下記分類項目の01~00の中から最もふさわしいものを1 つだけ選んで下さい、項目の詳細は日本作業療法士協会ホームページ「学会運営委員会」欄に掲載されています。 http://www.jaot.or.jp/wp/members/endaibunrui/

A. 疾病

- 01 疾病(診断,障害,症状,属性,治療法を含む)
 - 01-1 整形外科疾患
 - 01-2 中枢性疾患(脳血管障害)
 - 01-3 中枢性疾患(その他)
 - 01-4 内部疾患(呼吸器,循環器など)
 - 01-5 悪性腫瘍
 - 01-6 その他

B. 身体構造

02 筋骨・末梢神経の障害(スプリント,義肢を含む)

C. 心身機能

03 感覚-運動・中枢神経の障害(脳卒中,頭部外傷を含む)

- 04 認知機能(高次脳機能障害を含む)
- 05 知的機能(知能,認知症を含む)
- 06 発達(発達の障害を含む)
- 07 精神障害(精神関連疾患を含む)
- D. 個人因子
- 08 心理(ストレス,障害受容,性格,興味を含む)
- E. 活動・参加
 - 09 対人関係(コミュニケーション,対人関係スキルを含む)
 - 10 セルフケア (ADL, IADL, 家屋改造を含む)
 - 11 仕事(復職援助,職業リハビリテーションを含む)
 - 12 余暇活動(手工芸,スポーツ,趣味,旅行を含む)
 - 13 作業全般(作業遂行技能,自立生活,地域生活を含む)
 - 14 治療的作業(作業特性,作業分析,集団を含む)
- F. 環境因子
 - 15 援助機器(自助具,福祉用具を含む)
 - 16 サービス・環境(社会,制度,他領域を含む)
- G. その他
 - 17 専門職関連(理論,倫理,管理,協会,研究を含む)

11

11

- 18 教育(養成カリキュラム,生涯教育を含む)
- 00 その他

く演題情報>

- *1. 演題タイトル, 英語タイトル
- *2. 本文(1,500文字以内)
- *3. キーワード1 → 下記注意を必読
- *4. キーワード2
- *5. キーワード3
- 【注意】「キーワードの選択」

応募演題には必ず3つの「キーワード」を選択して下さい.日本作業療法士協会ホームページ「学術委員会」 欄のキーワード集」を参照の上、記載することを厳守してください。

http://www.jaot.or.jp/wp/members/keyword/

<入力にあたっての注意事項>

*演者は、筆頭演者と共同演者4名まで入力できます.

*筆頭演者としての応募は1人当たり1演題までとします.これは時間・場所の配置が困難なためで,共同演者 であれば2演題以上の応募も可能です.

*和文による演題登録であっても、演題名(サブタイトル)に関しては英文表記の部分を必ず入力して下さい. *本文(演題名・筆頭演者・共同演者・所属・キーワードを除く)の文字数は全角1,500文字以内です. 図表な どの使用はできません.本登録システムでは、文字数のカウントは全角文字1文字、半角文字0.5文字として認 識されます.あらかじめワープロソフト(MS-Word,一太郎, iWork など)により原稿を作成しておき、コピーし て貼り付けて下さい. 演題名・筆頭演者・共同演者・所属などは演題登録時の情報が自動的に所定の位置に印字 されますので、本文内には記入しないで下さい.

*本文内で使用できる文字修飾について

演題本文内では、以下の5種類の文字修飾が使用できます.該当部分の文字列を選択(範囲指定)し、文字修 飾ボタンをおすことにより、これらの文字修飾タグは自動入力されます.

ただし、ご利用のパソコンやブラウザの設定により、正しく表示・動作しない場合があります.その場合は、 文字修飾する文字列をそれぞれのタグで括って下さい.タグは半角文字で、<(小なり記号)から>(大なり記号) まで正しく入力して下さい.

これ以外のHTML タグなどはエラーとなりますのでご注意下さい.

種類	タグ	入力例	実際の表示
上付き		Na ⁺	Na ⁺
下付き		H ₂ 0	H_2O
太字		太字	太字
下線	<u></u>	<u>下線</u>	<u>下線</u>
イタリック	<i></i>	<i>1>19/1></i>	イタリック

* 改行について

演題本文の入力ボックス内に入力された改行は、組版時にそのまま有効となります.

- * 演題応募原稿の体裁については、はじめに・目的・方法・結果・考察などの小見出しをつけ、その両端には【 】 をつけて囲んで下さい。
- *入力画面の次のステップで生成される PDF 表示の内容が、そのまま学会誌原稿になります. PDF 生成の際、不 具合が生じる文字もあります. 必ず PDF で入力内容を最終確認して下さい.
- * 句読点は、日本作業療法士協会学術誌「作業療法」に併せて「,」「.」に統一して下さい.
- *入力する文字により,文字化け・脱字などの不具合が生じますので,以下の特殊文字(記号)などの使用は絶 対に避けて下さい(半角英数や他の文字で代用して下さい).囲み数字,ローマ数字,単位記号,省略記号な どです.
- * 文字入力の詳細は、下記のサイトで詳細を解説していますのでご確認下さい. http://www.mas-sys.com/jotc-doc/ja/note-chara.html
- * 演題登録が完了すると受領メールが送信されます.1時間以上経っても受領メールが届かない場合は,マス(株) までお問い合わせ下さい.

<u>jotc-office@mas-sys.com</u>

3) 登録内容および本文原稿の確認・修正・削除

演題応募期間中(2014年10月10日(月)正午から2014年11月17日(月)24時まで)は、登録いただいた内容の確認・修正・削除が可能です。修正の必要がある場合は、ユーザーページにログインし、「演題確認・修正・削除」ボタンをクリックして修正画面へ入り、修正を行って下さい。修正のためのアクセスは5回まで、1回30分間を上限とします。修正内容を十分に確認した上でアクセスして下さい。

登録内容を修正した場合は、必ず更新ボタンをクリックして下さい.修正完了のメールがシステムより送信されます.

【注意】

演題応募者の PC 環境および通信事情によるトラブルが原因で演題の登録に不備をきたしても、学会事務局で は一切責任を負わないものとします.応募者の公平を期すため、特別な配慮はいたしませんのでご承知おき下さい.締め切り日時を過ぎますと、サーバーでの受付が自動的に終了いたしますのでご注意下さい.

4) 処理状況の確認

演題の登録状況および事務局での処理状況を確認する場合は、ユーザーページにログインし、「処理状況確認」 ボタンをクリックして下さい. 演題の登録状況,採択結果,発表日時,発表セッションなどの各種処理状況が確 認できます.

Ⅲ. 演題審査基準

本学会から演題審査基準が次のように変更になりました(作業療法33巻3号のお知らせ3,または日本作業療法 士協会ホームページのTOPICS「日本作業療法学会演題審査基準の変更について」参照). 演題採択は,以下の基 準をもとに,最終的には学会長と学会運営委員会の協議のもとに決定いたします.なお,採択された演題の取り 消しはできません.

1. 研究の質

- 1) 序論:研究の背景(先行研究の成果や残されている課題),研究の重要性や必要性が述べられているか.
- 2) 目的:研究で何を明らかにするのか、具体的な目的が述べられているか、
- 3) 方法(アプローチ):対象と方法が具体的に述べられているか.方法は研究の目的に合致しているか. 倫理 手続きが述べられているか.
- 4) 結果(実践の意義):データが示されているか(質的研究においてもデータの提示は必須). 統計処理の結果(危険率など)は正しく示されているか.
- 5) 考察(結論):得られた結果が論理的に説明されているか.研究の重要性や問題点,社会に果たす貢献など が述べられているか.考察の内容は序論や目的と整合しているか.

2. 専門的価値

- 6)研究は作業療法の発展に貢献するか.研究の内容は作業療法と関連しているか.作業療法の理論をより強固 にしたり、実践のレベルを高めたりするのに役立つ研究であるか.
- 7) 斬新さや革新性はあるか. 作業療法を発展させるユニークな発想や, オリジナルな視点はあるか.

3. 抄録記述の質

- 8) 抄録の体裁は「研究の質」に示した項目から構造化され,序論,目的,方法(アプローチ),結果(実践の 意義),考察(結論)が論理的に記述されているか.
- 9) 抄録は読みやすく記述されているか. 文法や文体に統一性はあるか. 簡潔な文章で, 他者が研究の内容を理 解できるよう要点が明確に記述されているか.
- 4. 倫理手続き
- 10) 人を対象とする研究(基礎研究を含む)において、個人情報の保護と倫理的な配慮がされているか、研究 は当該機関の承認を受け、個人情報を保護し、対象者からインフォームド・コンセントを得て行われている か.

5. 採点方法

審査員は、演題審査システム(web)のスコアリングシートを用いて採点する.4点法で点数をつけると1)~ 10)の平均点が算出される.10)が該当しない研究は,n/aを選択すると1)~9)の平均点が算出される.

6. 審査員コメント

審査の結果,採点の平均点が2点に満たない演題は不採択になる可能性がある。平均点が2点に満たない演題には、審査員が教育的な視点から、今後の研究や抄録の改善に役立つコメントを記入する。審査員コメント は匿名のまま執筆者に通知される。なお、コメントは学会長および学会運営委員会が修正することがある。

7. 合否判定

演題は3名の審査員が審査する.3名のうち,採点の平均点が2点に満たない審査員が2名以上いた場合, その演題は原則として不採択となる.最終的な合否判定は,学会長と学会運営委員気が協議して行う.

₩. 演題採択結果の通知

最終的な「演題採択結果の通知」は、募集締め切り後の翌年2月上旬までに、学会側より発表日時を記載した 電子メールにて送信いたします.また、ユーザーページの「処理状況確認」からも採択結果を見ることができま す.なお、発表形式については変更をお願いする場合があります.

多くの演題応募をお待ちしております.

<u>演題登録(オンライン登録)</u>

演題募集期間 (2014 年 10 月 10 日(金)正午から 2014 年 11 月 17 日(月)24 時まで)